

豊岡市官民共創事業提案募集シート

タイトル	子育て世帯に時間と心のゆとりを！ 子育て世帯における、勤務終了後の夕食準備に対する負担感の軽減に向けた取り組み
現状	子育て世帯のうち、特に親が働いている世帯では、勤務終了後、認定こども園、保育園、幼稚園（以下、園）や放課後児童クラブ（以下、「児童クラブ」）へ迎えに行き、買い物をして、急いで夕食の準備をし、入浴・寝かしつけることが常態化している。
解決したい課題、 取り組みたい事業について	親が働いている子育て世帯では、勤務終了後に子どもを迎えに行き、買い物をして、おなかをすかせた子どもの相手をしながら短時間で食事を準備するなど、夕方の時間帯は家事・育児が集中しており、親が負担に感じている。 また、これが毎日続くことで、親の負担感が強くなっている。 夕方の時間帯は、親子にとって1日の中で貴重なコミュニケーションの時間であり、その時間を大切にしたいと思っても、夕食準備等の家事に追われ、心にゆとりが持てず、親子のコミュニケーションに影響を及ぼしてしまうケースもあり、親の負担感の軽減が必要である。 特に、親の夕食準備の負担を軽減させるサービス、仕組みにより、家庭内で時間と心にゆとりが生まれ、親子のコミュニケーションを充実させたい。
めざす姿・ゴール	・親が働いている子育て世帯の夕食準備に対する負担感が軽減されている。 ・すこしでも時間と心のゆとりをもって、子どもの発達に大切な親子のコミュニケーションがとれている。
既存事業（取組み）の概要	—
その他 （共有事項等）	・子育て中の職員へのヒアリングや一部の市民の声を受けたものであり、実際はどれだけのニーズがあるのか不明。 ・市内で配食サービスを行っている事業者はあるが、子ども向けメニューが少ない。 ・各家庭の食事手配を行政が担うことは難しい。
参考資料	有 ・ ☐
ステークホルダー （関係者・関係団体）	市内飲食業者、市内配送業者
企業に求めるもの、 期待すること （資金・人材・技術など）	親が働いている子育て世帯の夕食準備に対する負担感を軽減させるサービス・仕組みの提案
提案要件	市の予算化は想定していない
募集期間	2025 年 1 月 7 日～2025 年 4 月 30 日

民間事業者へのメッセージ	毎日ではなく、週1日でもサービスがあれば、負担感の軽減につながります。ぜひ、民間事業者の方の力をお貸しください。
部署名	こども未来部こども未来課